



鹿児島県立図書館

県図だより

ホットニュース

令和6年度高校生向け ビジネスプラン作成講座

本県の県勢発展の基盤をつくる「鹿児島の『稼ぐ力』の向上」を図るため、将来を担う高校生を対象に、令和6年度高校向けビジネスプラン作成講座を下記のとおり開催します。県立図書館の豊富な資料の利活用と日本政策金融公庫によるノウハウの伝達によって、学校での学びを実社会で生かすための総合的な力を育成することを目指しています。

- 日時 (1) プラン作成編：令和6年8月10日(土) 10時から16時
(2) ブラッシュアップ編：令和6年8月24日(土) 10時から13時
- 会場 県立図書館2階 第1研修室
- 対象 県内の高校生・高等専門学校1～3年(グループまたは個人)
- 定員 30人(先着順)

※ 申込み方法等の詳細については、ホームページ等で御確認ください。



図書館で探そう、調べよう！ ドローンに関する法律を知りたい

今回の調査は、ドローンに関する法律を知りたいというご質問です。まず、ドローンに関する法律についてインターネットで調査したところ、警察庁のWebページより「航空法」と「小型無人機等飛行禁止法」の2つがあることが分かりました。利用者の方に確認したところ「小型無人機等飛行禁止法」の条文を読みたいとのことでした。法律を調べるときに役立つインターネット上のデータベース、e-Gov(法令データベース検索)を案内しましたが、その方は電子媒体ではなく、紙媒体をご希望とのこと。そこで、今回は『現行法規総覧』(第一法規出版)をご案内しました。こちらの資料は「現行法令を集大成した総合法規集」です。検索のために五十音・年別・旧法令改廃沿革の各索引ががついています。「小型無人機等飛行禁止法」は正式には「重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律」という名称です。「五十音索引」を利用し、正式名称からどの巻に収録されているか調べ、提供しました。こちらの資料は、館内閲覧限定で貸出しを行っていません。法律や告示は、著作物の性格上、広く国民の利用に供する必要があるため、図書館で全部の複写が可能です。利用者の方には複写をご案内しました。インターネットが発達し、行政資料等は多くがインターネットから得ることも可能となりましたが、紙資料の重要性を再認識したレファレンスでした。

《一般図書》7月31日(水)	新着図書案内	《児童図書》7月23日(火)
○グミがわかればヒットの法則がわかる 白鳥 和生/著 プレジデント社	○ぼくは、ういてる。 なかがわ ちひろ/作 のら書店	○ふでばこのくのにの冒険 ぼくを取りもどすために 村上 しいこ/作, 岡本 順/絵 童心社
○「川の字」文化の深層心理学 親子の添い寝と「見るなの禁止」 北山 修/編, 荻元 快/編 岩波書店	○17シーズン 巡るふたりの五七五 17seson 百舌 涼一/著 講談社	
○岩波書店の時代から 近代思想の終着点で 大塚 信一/著, 堀切 和雅/著 筑摩書房		

左の二次元コードから今月の新着資料のすべてを御覧いただけます。画面上段のプルダウンリストから館種と図書種別が選べます。お探しの分類(歴史, 文学全般 等)をお選びください。

催し物の御案内



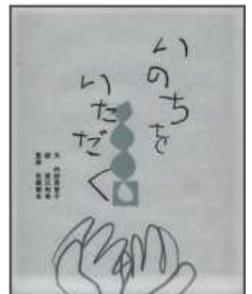
- 貴重資料の紹介展
7月19日(金)～8月30日(金)
「かごしま古地図・絵図散歩」
・図書館内 1階玄関ホールにて開催
・7/27(土)開催の「令和6年度 第1回 かごしまの歴史文化講演会」も受付中
- 一般閲覧室ミニ展示
①7月2日(火)～7月31日(水)
「県民の日」
②8月1日(木)～8月31日(土)
「生き残る。」※防災がテーマの展示です。
- 児童文化室ミニ展示
①6月23日(日)～8月31日(土)
「『?』を追求!自由研究」
②7月23日(火)～8月22日(木)
「鹿児島再発見!」

職員のつぶやき

7月3日の新紙幣(新しい日本銀行券)発行に合わせて、当館では1階閲覧室の展示コーナーで「もっと知りたい お金の歴史」と題して、関連本(6月末までお金の歴史や貨幣について、紙幣に載った人物の本など)の展示を行った。展示に際して調べていると、旧紙幣のお札は約20年前に発行されていることが分かった。つい、数年前新しくなったと思っていたが、そんな昔だったことに驚いた。ちょっと気になって、当館にあるデジタル化新聞資料閲覧端末(当館で所蔵している過去の新聞をデジタル化し閲覧できる端末)を使って、当時の南日本新聞を調べてみた。紙幣が発行された日(2004年11月1日)の新聞には、『新紙幣きょう発行』の見出しとともに『午前中には全国流通』と載っていた。さらに、その年の県内10大ニュースを見てみると、『九州新幹線の一部開業』や『平成の大合併』などの記事があり、新紙幣の発行とともにその時代を振り返ることができた。利用者の方も過去のことを調べるときは、ぜひ当館のデジタル化新聞を使ってほしいです。

わが家・わたしの『宝本』

今回紹介していただいた宝本は、内田 美智子/文, 諸江 和美/絵の『いのちをいただく』(西日本新聞社)です。ぼくが小学校3年生の時に読んだ本です。学級文庫にあったので、読んでみようと思って読みました。この本は、食肉センターに勤めている坂本義喜さんの話と命の大切さを教えてくれる本です。ぼくは、この本を読むまで、いただきますやごちそうさまをただ言っているだけでした。この本を読んでからは、肉や魚にも命があって、その命を食べていることが分かって、感謝しながら食べています。命について考えさせてくれるこの本は、ぼくの宝本です。(中学2年生)



児童文化室から

にじいろのほん『おさるとぼうしうり』
エズフィール・スロポドギーナ/作・絵,
まつおか きょうこ/訳(福音館書店)からのクイズです。

ぼうしうりが いちばんてっぺんにのせるぼうしのいろは?

- ①ちやいろ ②そらいろ ③あかいろ

ヒント
りんごの いろだよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、8月14日(水)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。前回の答えは「③ぞう」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
7月	14	15	16	17★	18	19	20◆
	21	22	23	24★	25	26	27
	28	29	30	31★	1	2	3
8月	4	5	6	7★	8	9	10
	11	12	13	14★	15	16	17◆

開館時間 火曜日～土曜：9時～21時
日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■は、休館日
○は、学習室のみ開室(9時～17時)
★は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分～16時)
◆は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時～)
◇は、一般閲覧室新着図書の日(7月31日, 8月15日予定)
□は、児童文化室新着図書の日(7月23日)

カバー、ページ破れ等の破損等を見つけたら、御自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。